

みんなの サポセン

あいかわ町民活動サポートセンターに
登録している団体を紹介します

福寿草の会

～仲間同士だから言い合える、素直な気持ち
温かな空間、介護者の会～

「福寿草の会」は、高齢や障害などで介護を必要とする方の家族や、介護に関心がある方が集まる会です。安心して介護ができるよう学習会を開催し、介護技術の向上を図るとともに、介護者同士が情報交換をすることで気持ちのリフレッシュができる場所です。

「介護が初めての人や悩んでいる人、不安を感じている人同士がお互いの体験から工夫したこと・コツを話し合う交流の場で、プラス思考で介護ができるように励まし合っています」と話す代表の小沼さん。

現在の会員は15人で、2カ月に1回「集い」を開いて情報交換、勉強会、施設見学、他市の介護者の会との交流会、町と共催で行うセミナーのほか、グループホームを訪問し、利用者と一緒に歌を歌ったりおしゃべりを楽しんだりする訪問活動も行っています。

「介護中、出口のないトンネルに入ってしまう悩んでいるときに話を聞いてもらったことで気持ちが楽になりました。心の支えになったのが福寿草の会です」「初めての介護で戸惑うことばかりでしたが、看護師にこの会を紹介してもらい入会しました。自分の気持ちを話すことができ、また頑張ろうという気持ちになることができました」と会員の皆さんは話します。

「集い」に参加できない方のために、定例会で出た話や知っておくと役立つ情報を掲載した「ふくじゅ草の会だより」を発行しています。会員はもちろん、会に関心がある方へも配布しています。平成6年の発足後、集いに合わせて発行してきた「たより」は一度も休むことなく、100号記念誌を発行しました。全て手書きで作るこの「たより」には、会員たちの温かな気持ちが込められており、勇気づけられた方が多数いることでしょう。

一人で悩んだり、苦しんだりしていませんか。介護者の会では、皆さんを温かくお迎えします。関心がある方は下記へご連絡ください。

☎ 社会福祉協議会 ☎ (内線) 3793



町と共催の介護セミナー



グループホーム訪問
(ハーモニカの演奏)

